

第五回「ロービジョン・ブラインド 川柳コンクール」 開催のお知らせ



当社子会社であり「パリミキ」を展開している株式会社 パリミキ（本社：東京都港区、代表取締役社長：澤田将広、以下「パリミキ」）は、2022年12月1日より第五回「ロービジョン・ブラインド 川柳コンクール」の募集を開始いたします。

◆ロービジョンへの取り組み

病気や怪我などのために十分な視力が出ない、視野が狭くなるなどの状態を「ロービジョン」（弱視、視覚障害を含む）といい、視覚障害者手帳を保持する方の人数は現在約31万人ですが、潜在的にはおよそ164万人にも上るといわれ、高齢化が進むと200万人を超えると予想されております（日本眼科医会発表）。

私どもパリミキグループでは、SDGsの取り組みのひとつとして、毎年ロービジョン・ブラインド川柳コンクールを開催しております。この取り組みは、視覚障害の当事者だけでなく、サポートするご家族やトレーナー、さらには一般の方々が、それぞれの立場で視覚障害に関連した川柳を詠むことをきっかけに、お互いの立場や環境の違いを理解し、社会全体で共有・共感できることを目指しております。

◆「ロービジョン・ブラインド 川柳コンクール」とは

このコンクールは、視覚障害に因んだテーマを、視覚障害当事者だけでなくそれぞれの視点で「五・七・五の川柳」にして社会全体で共感できることを目的としています。また、川柳にユーモアのエッセンスを加えることでご自身の気持ちも前向きにしてもらえれば、という思いを込めて開催しています。

現在はコロナ感染も落ち着き、行動制限も緩和されはじめ、今まで行けなかったいろいろな場所でさまざまな体験や経験をされていると思います。

新たな気持ちで、その経験や体験談を川柳で表現し、ご応募ください。

また、今年は「公益社団法人日本眼科医会」のご協力により「日本眼科医会賞」を新設いたしました。

眼科医会の先生方をはじめ多くのご応募をお待ちしております。

その他、新たに約20の団体・企業の皆さまにご協力くださいます。

【賞と副賞】

- 最優秀賞（1作品） ミキギフトカード5万円
- 各部門賞・各部門より優秀作品（合計3作品） ミキギフトカード3万円
- NEXT VISION賞 ミキギフトカード3万円
- 日本眼科医会賞（新設） ミキギフトカード3万円

【応募期間】：2022年12月1日（木）～2023年1月31日（火）まで

※応募方法は下記 URL ページにて12月1日（木）より公開されます。

URL：<https://www.paris-miki.co.jp/lv-senryu/>

【応募概要】①見えにくさを感じている方部門（視覚・色覚に障害のある方）

②メディカル・トレーナー部門（医師・看護師・視機能訓練士・歩行訓練士・その他訓練施設等の先生方）

③サポーター部門（ご家族・ご友人・職場の同僚・誘導ガイド・ヘルパー・商品開発関連商品販売者・または一般の方）

【受賞作品の発表】：優秀作品は2023年3月末（予定）にパリミキホームページにて掲載いたします。

【審査委員長】：八木 健氏 プロフィール

経歴：元NHKアナウンサー、NHK「俳句王国」司会10年、元『川柳マガジン』選者、元愛媛新聞月刊誌『アクリート』川柳欄選者

現在：日本農業新聞川柳欄選者、月刊俳句総合誌『俳壇』選者、愛媛CATV『八木健の川柳天国』主宰、愛媛CATV『八木健の俳句遊遊』主宰、滑稽俳句協会会長、俳句美術館館長、浪曲・虎造節保存会創立名誉会長

著書：『八木健の川柳アート』『平成の滑稽俳句』『すらすら俳句術』『教師のための俳句読本』『こっけい俳句に咲くきりえ』 他

◆パリミキのSDGs

パリミキはSDGsの基本理念に共感し、実施指針に沿って「パリミキだからできること」をグループ全体で考え、事業活動と社会貢献活動を通じて、「社会的弱者をなくそう」「視力の大切さ」「海外支援とメディカル」などを推進していくことにより、その目標達成に取り組んでまいります。



<https://www.paris-miki.com/hd/csr/sdgs/>

◆会社概要

会社名：株式会社 パリミキホールディングス

設立：1950年1月27日

代表者：代表取締役社長 澤田 将広

資本金：59億107万5千円

事業内容：眼鏡およびその関連商品を主に取り扱う眼鏡専門店チェーン

URL: <https://www.paris-miki.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

ロービジョン・ブラインド川柳コンクール事務局 メール: lv-senryu@paris-miki.jp